



正しく分別

資源化にご協力ください (プラスチック製容器包装)

プラスチック製容器包装の分別が始まって1年半が経過しましたが、まだ収集した袋には間違ったものが入っている事例が見受けられます。

正しい分別にご協力をお願いします。

分別のポイント

1、 マークを確認

マークのついていないプラスチックは回収できませんので、燃えるゴミへ入れてください。

2、 中身は使い切り、汚れを落としてください

チューブは切り開いたり、納豆パックは残り水などに付け置きするなど、簡単な汚れを落として出してください。

3、 汚れが落ちないものは可燃ごみへ入れてください

洗剤を使わないと汚れが落ちない場合は、可燃ごみへ入れてください

間違って入っているものベスト3

- 1、 生ごみ → 容器に残ったままで捨てられていました
- 2、 プラマークのついていないもの → ビニールシート・紐、雨具
- 3、 PET ボトルや白色トレイ → 別の分別をしてください

出す前に、もう一度確認しましょう

汚れは落としてください。

汚れが付いているとリサイクルできません。

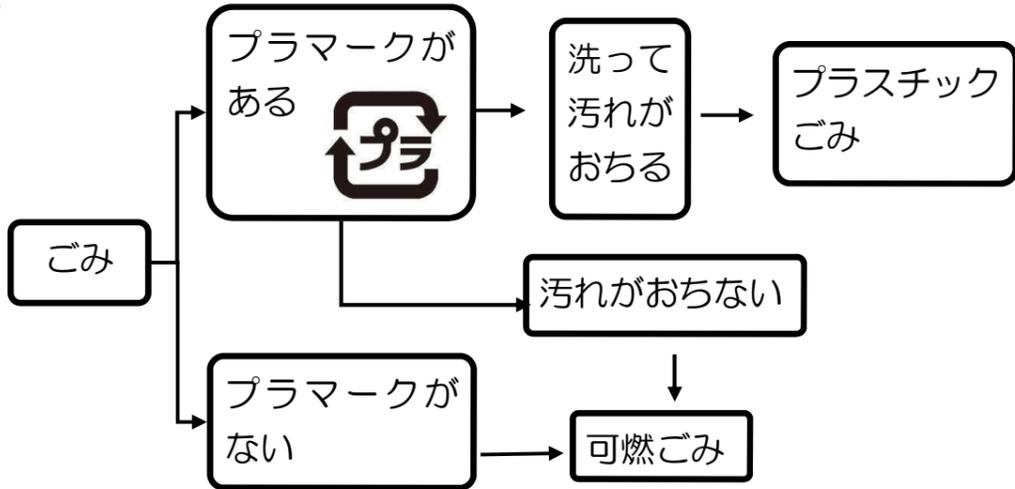


は資源物です。

ポイント①



プラスチックごみの分別方法



プラマークを目安に分別してください！



パック容器 菓子の包装・トレイ カップめん ボトル類



歯ブラシ CDのケース ハンガー・バケツ・おもちゃ

上記のようなプラスチック製品はプラマークはついてませんので分別の対象ではありません。可燃ごみとして出してください。

ポイント②



プラスチックごみは指定のごみ袋を使用してください。

袋の色：オレンジ色 容量：30ℓ

ポイント③



プラスチックごみの収集日	
水	
木	

※地区ごとに曜日が決まっていますので、配布済のごみ・分別カレンダー参照してください

ポイント④



分別に関するご質問

質問1 なぜ洗う必要があるのか。

答 プラスチックごみを別のプラスチック製品として再商品化するうえで不純物（特に油よごれ）が混入しないようにする必要があります。お手間をおかけしますが、分別収集にご協力をお願いします。

質問2 分別されていないごみはどうなるのか。

答 回収後、処理の過程で、手作業で分別されますが、多く混入されていると袋のまま可燃ごみとなってしまいます。

質問3 町の指定袋への入れ方はどうすればよいか。

答 レジ袋等に入れずにそのまま、町の指定袋へ中身が見れるように入れてください。

ポイント⑤



ペットボトル、白色トレイは今までどおり別に回収します。



ペットボトル 白色トレイ